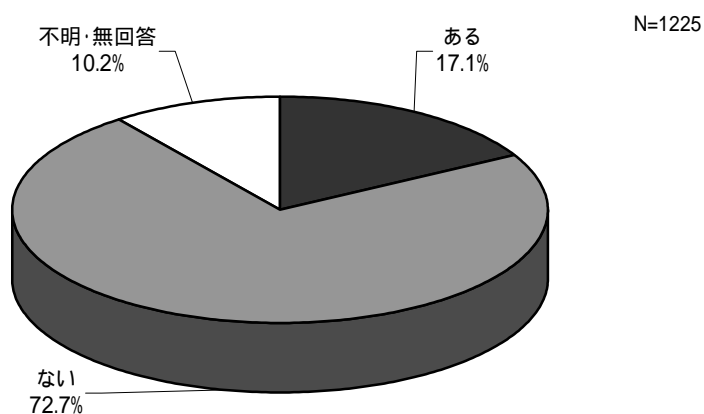


## 人権侵害の経験と対応

問 25 今までに自分の人権が侵害されたと思われたことはありますか。( は1つ)



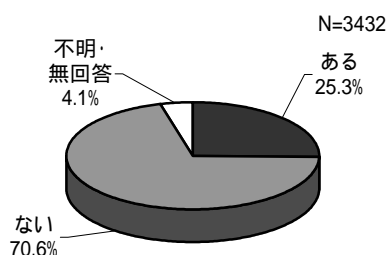
「ある」が 17.1%で、今までに人権侵害を受けた経験のある人は約 2 割となっている。一方、「ない」が 72.7%となっている。

なお、前回、前々回の調査とは質問文が異なるため単純な比較はできないものの、「ある」の割合は大幅に低くなっている。

### 参考

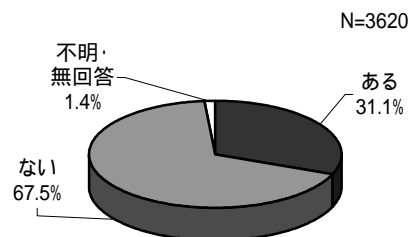
#### 前々回 (平成 7 年調査)

『あなたは他人から差別的な扱いを受け、忘れられないような思いをしたことがありますか』



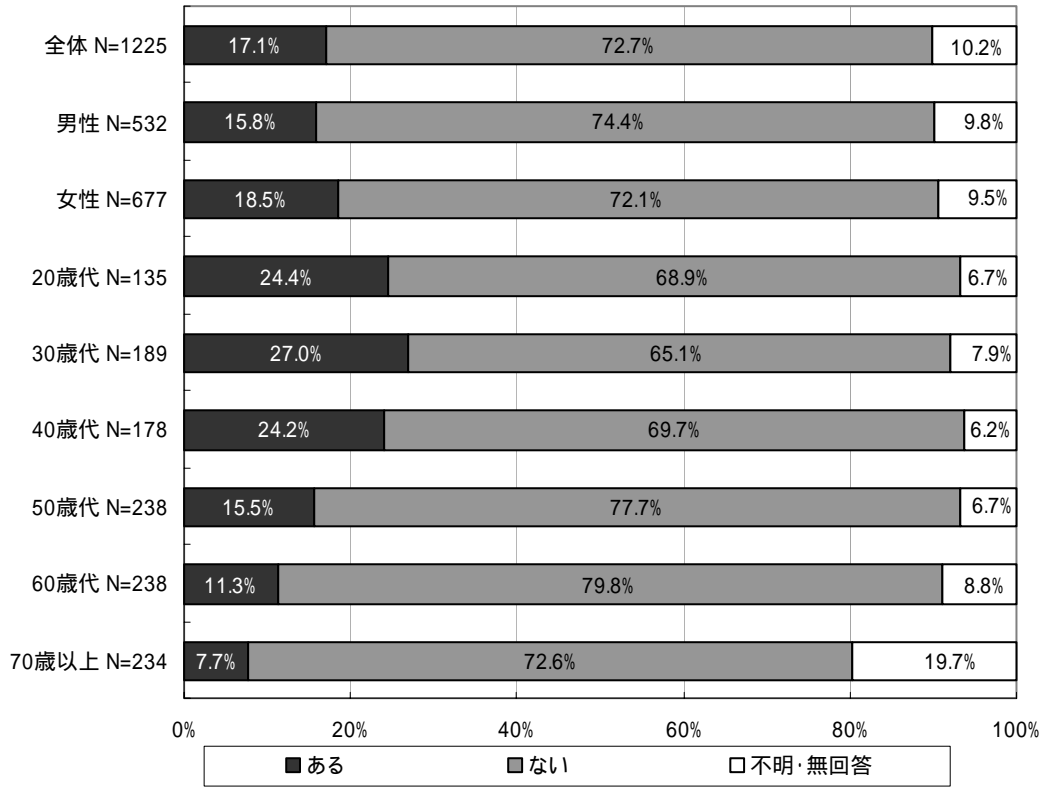
#### 前回 (平成 12 年調査)

『あなたは他人から差別的な扱いを受けたことがありますか』



今回調査の質問文と若干の相違がある。(前々回の数値は再集計後)

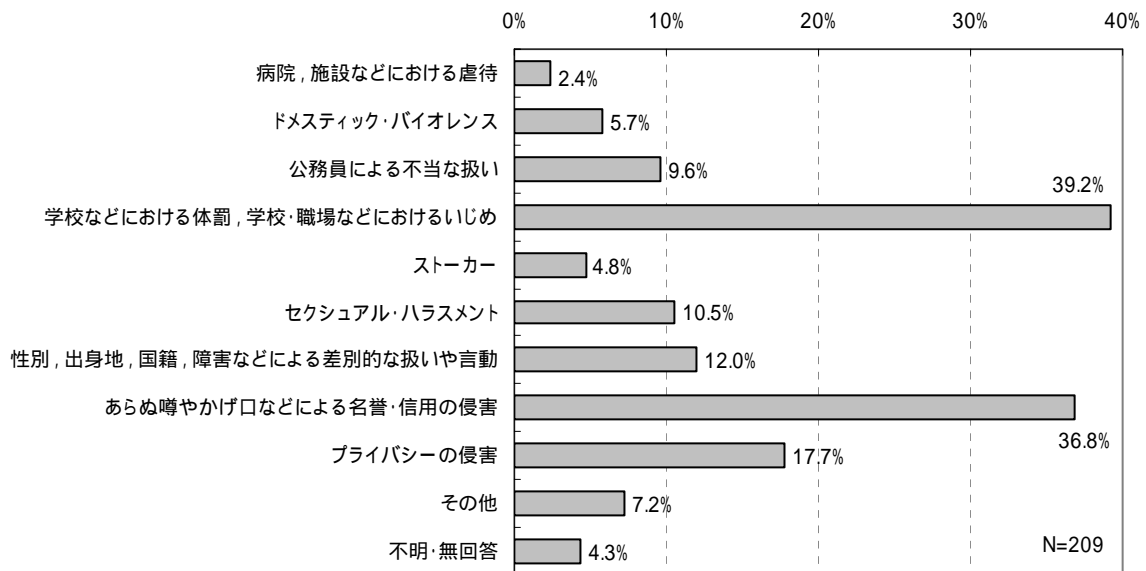
性別・年齢別



性別で見ると、人権侵害を受けた経験のある人は、男性では 15.8%、女性では 18.5% となっている。

年齢別で見ると、人権侵害を受けた経験のある人は、20 歳代から 40 歳代では 20% 台 となっている。

問 25-1 A：人権侵害の内容 B：相談先 C：相談の結果 D：解決に最も役に立った相談先  
(複数回答)



人権侵害の内容については、「学校などにおける体罰，学校・職場などにおけるいじめ」（39.2%）が最も高く，「あらぬ噂やかげ口などによる名誉・信用の侵害」（36.8%）がほぼ同率となっている。

相談先については，「友人・知人」（27.7%）が最も高く，次いで，「家族や親戚」（24.5%）となっている。また，「黙って我慢」（27.4%）と「自分で対処」（19.4%）を合わせると，誰にも相談していない人は46.8%と約5割となっている。内容別に相談先をみると，「学校等における体罰，学校・職場等におけるいじめ」では，「家族や親戚」（37.8%）が最も高く，「あらぬ噂やかげ口などによる名誉・信用の侵害」では，「友人・知人」（39.0%）が最も高くなっている。

結果については，「未解決」が55.1%，「解決」が34.1%となっており，解決しないままの人が過半数となっている。

解決に最も役に立った相談先については，「友人・知人」（18.7%）と「家族や親戚」（17.8%）がともに約2割となっている。

問 25-1 A:人権侵害の内容 B:相談先 C:相談の結果

(%)

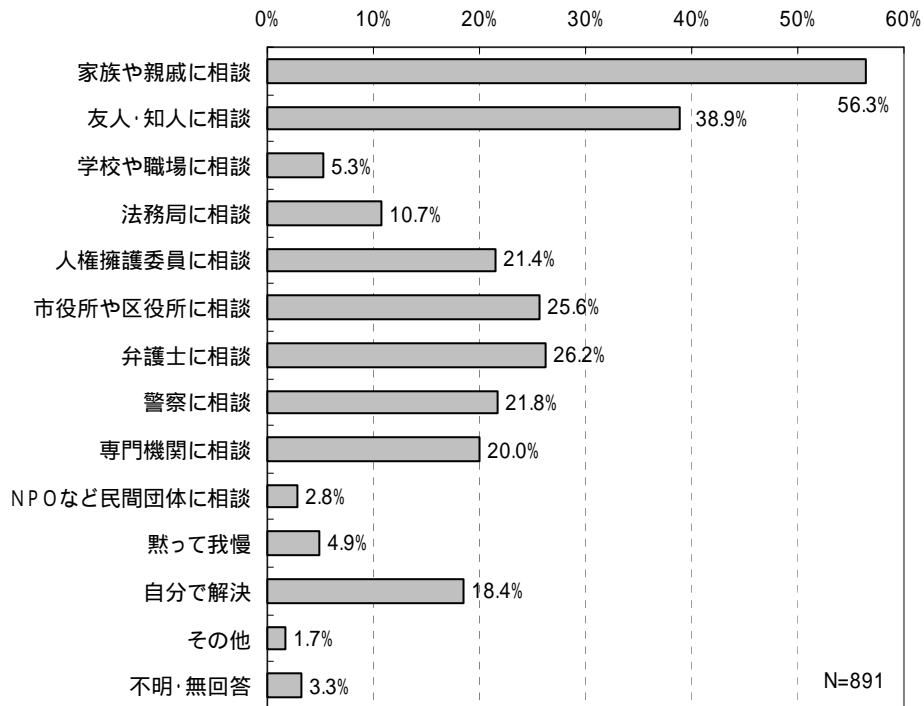
A:人権侵害の内容		B:相談先													C:結果	
		家族や親戚	友人・知人	学校や職場	法務局	人権擁護委員	市役所や区役所	弁護士	警察	専門機関	NPOなど民間団体	黙って我慢	自分で対処	不明・無回答	解決	未解決
全体	N=314	24.5	27.7	13.4	1.6	0.3	1.3	4.5	4.5	1.6	0.6	27.4	19.4	6.4	34.1	55.1
病院、施設などにおける虐待	N=5	20.0										80.0				80.0
ドメスティック・バイオレンス	N=12	33.3	25.0		8.3			25.0	16.7	8.3		33.3	8.3		50.0	41.7
公務員による不当な扱い	N=20	30.0	20.0	5.0		5.0	5.0					40.0	10.0		30.0	70.0
学校等における体罰、学校・職場等におけるいじめ	N=82	37.8	31.7	19.5				1.2	1.2	1.2	1.2	24.4	24.4	1.2	45.1	48.8
ストーカー	N=10	10.0	50.0	20.0				10.0				20.0		10.0	40.0	50.0
セクシュアル・ハラスメント	N=22	4.5	36.4	18.2	4.5					4.5		18.2	40.9		45.5	50.0
性別、出身地、国籍、障害等による差別的な扱いや言動	N=25	32.0	16.0	20.0			4.0					20.0	32.0	4.0	32.0	56.0
あらぬ噂やかげ口などによる名誉・信用の侵害	N=77	22.1	39.0	15.6	2.6		2.6	5.2	7.8	1.3	1.3	22.1	15.6	6.5	31.2	58.4
プライバシーの侵害	N=37	18.9	13.5	2.7				5.4	8.1	2.7		43.2	16.2	8.1	21.6	64.9
その他	N=15	6.7	13.3	6.7	6.7			13.3	13.3			40.0	20.0		26.7	73.3
不明・無回答	N=9													100.0		

問 25-1 D:解決に最も役に立った相談先(Bから一つ)

(%)

		家族や親戚	友人・知人	学校や職場	法務局	人権擁護委員	市役所や区役所	弁護士	警察	専門機関	NPOなど民間団体	黙って我慢	自分で対処	不明・無回答
全体	N=314	24.5	27.7	13.4	1.6	0.3	1.3	4.5	4.5	1.6	0.6	27.4	19.4	6.4
解決	N=107	17.8	18.7	7.5	1.9			6.5		1.9		1.9	12.1	31.8

問 25-2 仮に、あなたの人権が侵害されたとしたら、どのように対処されますか。  
問 25 で「ない」と回答された方のみ（はいくつでも）



「家族や親戚に相談」(56.3%)が最も高く約6割となっており、次いで、「友人・知人に相談」(38.9%)と、身近な人に相談する人が多い。

また、「弁護士に相談」(26.2%)、「市役所や区役所に相談」(25.6%)、「警察に相談」(21.8%)、「人権擁護委員に相談」(21.4%)と続いている。

## 性別・年齢別

(%)

		家族や親戚に相談	友人・知人に相談	学校や職場に相談	法務局に相談	人権擁護委員に相談	市役所や区役所に相談	弁護士に相談	警察に相談	専門機関に相談	NPOなど民間団体に相談	黙って我慢	自分で解決	その他
全体	N=891	56.3	38.9	5.3	10.7	21.4	25.6	26.2	21.8	20.0	2.8	4.9	18.4	1.7
男性	N=396	41.2	35.1	6.8	17.7	26.8	28.5	35.4	24.7	14.1	3.3	4.8	24.0	2.0
女性	N=488	68.9	42.4	4.1	4.9	17.0	23.6	19.1	19.5	24.8	2.5	5.1	13.9	1.4
20歳代	N=93	61.3	55.9	6.5	7.5	9.7	10.8	19.4	19.4	15.1	3.2	9.7	28.0	2.2
30歳代	N=123	72.4	55.3	10.6	7.3	7.3	18.7	20.3	20.3	21.1	4.9	8.1	20.3	0.8
40歳代	N=124	61.3	54.0	7.3	6.5	13.7	20.2	21.8	18.5	20.2	4.8	6.5	22.6	4.0
50歳代	N=185	54.6	41.1	6.5	10.3	24.9	29.7	33.0	21.6	21.1	2.7	3.2	14.1	0.5
60歳代	N=190	49.5	26.8	1.6	13.7	28.4	31.1	27.9	23.2	23.7	1.6	2.1	18.4	1.6
70歳以上	N=170	48.8	18.8	2.4	14.7	31.8	32.9	28.8	25.3	16.5	1.2	4.1	13.5	1.8

性別でみると、男女とも「家族や親戚に相談」が最も高く、女性の方が30ポイント近く高くなっている。また、「専門機関に相談」についても、女性の方が10ポイント以上高くなっている。一方、「法務局に相談」、「弁護士に相談」、「自分で解決」については、男性の方が10ポイント以上高く、「人権擁護委員に相談」についても、男性の方が10ポイント近く高くなっている。

年齢別でみると、すべての年齢層で「家族や親戚に相談」が最も高く、30歳代では7割を超えている。

また、年齢が低いほど「友人・知人に相談」が高くなる傾向が見られ、年齢が高いほど「人権擁護委員に相談」や「市役所や区役所に相談」が高くなっている。